

# 平成30年度 氷見市中教研研究計画

会 長 佐原 孝信  
 会員数 94名 (1名)

## 1 本年度研究の基本方針

主題の解明を図るために、研究主題と研究内容（P）、授業研究と研究発表（D）、学力調査等（S）のトライアングルの関係を重視し、研究を推進する。

- (1) 指導内容を小・中・高等学校一貫の立場から見通し、相互の関連を図りながら系統的・発展的な指導に努める。
- (2) 基礎的・基本的な知識及び技能が確実に身に付くよう、個に応じた指導の充実を図る指導計画、指導方法や指導体制の工夫・改善に努める。
- (3) 生徒の自主的・自発的な学習活動を促し、考えを深め合い、思考力、判断力、表現力等を養うとともに、学び方が身に付く指導計画、指導方法の改善に努める。
- (4) 指導計画や指導方法の改善に生かすため、学習の過程や成果を評価規準に基づいて評価し、指導と評価の一体化に努める。
- (5) 研究の成果を振り返り、日常の教育実践に生かすことができる研究の継続と累積に努める。

## 2 部会構成と研究主題

教科等	部員数	研 究 主 題
国 語	1 2	言葉に対して自覚的に思考・判断・表現する言語活動を通して、国語の能力を高めていくための指導はどうあればよいか。 ー言葉についての課題解決を主体的・対話的に行う授業づくりー
社 会	1 5 (1)	広い視野に立って、社会的事象を主体的に追究する生徒を育てるにはどのようにすればよいか。 ー基礎的・基本的な知識及び技能を明確にし、指導と評価が一体となった指導過程や評価方法はどうあればよいかー ー思考力・判断力・表現力等を育てるための教材開発や学習活動はどうあればよいかー
数 学	1 4	数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育てる指導はどうあればよいか。 ー数学を活用して事象を論理的に考察し、表現する力を育てるための指導はどうあればよいかー
理 科	1 1	自然の事物・現象を科学的に探求するために必要な資質・能力を育成するにはどうすればよいか。 ー見通しをもって観察・実験等を行い、科学的根拠を基に思考し表現する力を養う学習活動の工夫ー
音 楽	5	幅広い音楽活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成するにはどうすればよいか。 ー「音楽的な見方・考え方」を働かせた学習活動の工夫ー
美 術	3	美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育て、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を高める学習指導はどうあればよいか。 ー美術の基礎的な能力の育成を目指してー
保健体育	1 1	心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって運動に親しみ、明るく豊かな生活を営む態度を育てる学習指導はどうあればよいか。 <体育分野> 身に付けた知識や技能を基に、その段階に応じ運動を豊かに実践していくための 指導過程はどうあればよいか。 <保健分野> 自らの健康を管理し、改善しようとする実践力を育てるための指導過程はどうあ ればよいか。
技術・家庭	5	生活を工夫し創造する資質・能力を育てる指導過程はどうあればよいか。 ー新学習指導要領の趣旨に沿った指導計画の工夫ー
英 語	1 1	コミュニケーション能力の基礎を養うにはどのように指導したらよいか。

		－ 4 技能を総合的に育成するための言語活動を通して－
道 徳	7 (重複)	主として自分自身に関する道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める道徳の授業はどうあればよいか。 －道徳的諸価値の理解を深める発問の工夫－
特別活動	7 (重複)	学級活動を通して身に付けるべき資質・能力を育成するための指導はどうあればよいか。 －生徒が主体的に参加し、合意形成を目指す話し合い活動を通して－
特別支援教育	10 (重複9)	特別な支援を必要とする生徒が個性や能力を最大限に発揮し、進んで社会参加できるための指導はどうあればよいか。 －生徒が成就感や達成感を味わえる学習過程の工夫－
保 健	7	生涯にわたって主体的に心身の健康づくりに取り組み、健康で安全な生活を営む能力や実践的な態度を育てる健康教育はどのようにすればよいか。 －生徒が心身の健康について理解を深め、主体的に健康な生活を実践するための指導の工夫－

## 2 年間計画

月	日(曜)	会 場	会 合 名	主 な 内 容	備 考
4	5 (木)	北部中学校	第1回 企画・運営 研究会	平成29年度事業及び決算報告 平成30年度事業計画及び予算案審議	
		北部中学校	評議員会	平成29年度事業及び決算報告 平成30年度事業計画及び予算案承認	
	11(水)	各中学校	県学力調査	国語、理科、英語	
	12(木)			社会、数学	
	12(木)	北部中学校	一斉部会 研修会	平成30年度組織・研究主題・研究計画 の立案	
5	24(木)	北部中学校	専門研修会	平成30年度事業計画の具体的検討	
8	20(月)		教育課程研究 協議会	教育課程の実施にともなう指導上の諸 問題	
9	6 (木)	市内中学校	研究大会	道徳、特活、特別支援教育授業研究 道徳：田中 千春(北部中) 特活：松本 富昭(南部中) 特支：米田 香麗(南部中) 美術：狩野美智代(北部中)	
	12(水)	市内中学校	研究大会	教科授業研究、保健	
10	10(水)	各研究会 会場	西部地区 研究大会	第62回 道徳、特活、特支授業研究	
	16(火)	〃	東部地区 研究大会	第62回 保健事例研究	
	17(水)	〃	西部地区 研究大会	第62回 教科授業研究 数 学：小間 健郎(西條中) 氷見 諭芳(西條中) 保健体育：大道 隆也(西條中) 技術・家庭：栗原 千恵(西條中)	
11	6 (火)	各中学校	県学力調査	国語、理科、英語	
	7 (水)			社会、数学	
3	5 (火)	北部中学校	第2回 企画・運営 研究会	平成30年度研究のまとめと 平成31年度の研究方針	
	19(火)	北部中学校	監 査 会		

## 4 留意事項

- (1) 県中教研の研究主題を踏まえ、望ましい学習成立の過程に着目して研究を推進する。
- (2) 指導計画や指導方法等の改善に生かせるよう、指導と評価の一体化に重点を置いて研修を深める。